

# 2021年公開研究会のご案内

## コロナ禍での生徒への支援は？

— 「チームとしての学校」 ケアと保護の役割、課題と可能性 —

期 日： 7月31日（土）14:00～17:00（予定）

開催方法： 高校教育会館ホールとオンラインによるハイブリッド開催  
会場参加とオンライン参加（Zoom）を選択できます  
（感染の状況によってはオンライン参加のみになります）

報告者： 土屋佳子さん（日本社会事業大学）、スクールソーシャルワーカー、養護教諭

参加費： 無料 会場定員 20人 オンライン定員 50人

主催：（一財）神奈川県高等学校教育会館教育研究所

安倍晋三首相（当時）の突然の要請があり、神奈川県では一斉臨時休業が昨年3月11日から5月31日まで続きました。歴史的な事象ともいえるこの措置は、生徒の学習面や心身に多大な影響を与え、登校が開始された後もそれらは徐々に表面化しているようです。まさに、これまでもあった困難がコロナ禍でさらに深刻化し、浮き彫りになったといえるでしょう。こうした課題に対応するために、専門職と連携することが求められているわけですが、実際はどうなのでしょう。今年の公開研究会は、スクールソーシャルワークを視点に「チームとしての学校」の課題と可能性、学校におけるケアと保護について検討します。

参加を希望される方は、教育研究所までメールでご連絡下さい。なお、メールの件名は「公開研究会参加希望」、本文に「①氏名」「②所属」「③連絡先」「④参加方法」をご記入ください。下のQRコードからも申し込めます。いただいたメール宛てにZoomへの参加URLをお送りいたします。なお、参加者ごとにメールをお送り下さいますようお願いいたします。④の参加方法には会館ホールかオンラインのどちらかをご記入ください。また、お問い合わせは教育研究所までお願いいたします。

申しわけありませんが、参加者が定員を超えた場合は参加をお断りすることがあります。その場合は、こちらよりご連絡いたします。



（一財）神奈川県高等学校教育会館教育研究所

〒220-8566 横浜市西区藤棚町 2-197

TEL：045-231-2546

ゼロイチゼロロク

e-mail：GAE02106@nifty.ne.jp

メールアドレスは半角でご入力ください